



箕輪進修高校 進路指導室

2012. 5. 14

3, 4年生用 No.11

AO入試エントリー6月より



進学希望者でAO入試を考えている人は特に専門学校を中心に6月からエントリーが始まります。評定平均が基準に達しなかったり、欠席日数が3年間で15日以上になる人は、指定校入試に乗っかることが出来ませんのでAO入試を考えざるを得ないと思います。

AO入試にエントリーする為には、学校見学(オープンキャンパス等)に参加することが条件になります。その際にエントリーシートが渡されることが多いでしょう。

まだどの学校にするか、またどんな分野に進学するか決めかねている人は早めに詰めなくてはならないでしょう。ただし1校だけを見てそこに決めてしまうのは危険です。複数校の資料を取り寄せる等して比較検討しましょう。すでに土日を中心にオープンキャンパスが始まっています。進学希望者は基本的には自分で動き出さなくてはなりません。手落ちの無いように色々な資料を調べて各自で対応しましょう。



企業の方のお話より



企業訪問をした際に色々な企業の方から色々なお話を伺います。企業の方からお聞きしたことの一部を箇条書きで紹介しましょう。

- ・社会人としての基本をもっと勉強してきて欲しい
- ・最近の若い人は緊張すべき時に緊張が出来ない(新入者研修の際に寝ているものがあった)
- ・組織の中での上下関係でぴりっとした雰囲気欲しい(上司とも友達感覚の子が多い)
- ・いつまでも親に面倒を見てもらっているようで、自立性がない
- ・働くことに対し切羽詰まったものがない(働くことへの緊張感がない)
- ・社会人としてのモラル・マナーをもう少し教育して欲しい
- ・企業の面接試験ではすべてを見ている(会社に来た時点より面接始まっている)
- ・靴の脱ぎ方一つとっても見ている(だらしないかきちんとしているか分かる)
- ・休むことは絶対ダメ(3年間でせいぜい5日くらい)(1年より2年、3年と改善していればよい)
- ・会社に入ったら挨拶が大事
- ・分からないことは質問して欲しい(自分で調べよう、聞こう、自分のものにしようという姿勢)
- ・夏休み過ぎには身なりきちんとすること(アピタや駅で見かけている生徒が面接に来ることがあり、普段の様子が見られていることを自覚して欲しい)
- ・どうしてもこの会社に入りたいか明確にしてきて欲しい(どうしてもこの会社に入りたいという気持ち伝わらなければダメ)・・・親が行け、先生が行けといわれてきたではダメ
- ・成績が多少悪くても他校の生徒より自分の持つ優れたものを何かアピールできる子は評価される
- ・自分の入りたい会社はどうやったら入れるかを考えることが大切
- ・社会に出たとき怒られるのは当たり前。多少会社で怒られたからといって後ろ向きになってはダメ
- ・失敗から何を学ぼうとするかが大切
- ・根の暗いものはダメ 明るく元気で体育会系がいい
- ・会社に入ればお金がもらえるという感覚ではダメ どうやったら会社に貢献し金を稼げるか